Creative Enzymes®

ホスホリラーゼキナーゼ

Cat. No. EXWM-3138

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	活性にはCa2+とカルモジュリンが必要です。この酵素は、二量体のホスホリラーゼbの各サブユニットの特定のセリン残基をリン酸化します。筋肉ホスホリラーゼでは、肝臓ホスホリラーゼではなく、さらに二量体化が伴い、四量体のホスホリラーゼを形成します。この酵素は、Ca2+依存性のリン酸化とグリコーゲンホスホリラーゼbの活性化を触媒することによって、筋肉の収縮とエネルギー生産をグリコーゲン分解-解糖と結びつけます。四量体酵素のγサブユニットが触媒サブユニットです。
別名	デフォスフォフォスホリラーゼキナーゼ; グリコーゲンフォスホリラーゼキナーゼ; PHK; フォスホリラーゼBキナーゼ; フォスホリラーゼBキナーゼ; フォスホリラーゼキナーゼ（リン酸化）; STK17

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.11.19
CAS登□番号	9001-88-1
反□	2 ATP + フォスフォリラーゼ b = 2 ADP + フォスフォリラーゼ a
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。